

# 小平市議会 市民と議会の意見交換会(議会報告会)

※ 議会は合議体であり、内容によっては議決が必要なものもあり、要望や個別的課題についての回答は決定事項ではありません。

種類 [ 質問、意見・要望 ]

令和6年5月18日開催

No.	種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
				取扱い (6/18時点)	取扱い ( / 時点)	
＜地域と大学等の連携について＞						
1	意見・要望	元々白梅学園大学は女子大学なので男性トイレが少ない。またバリアフリー化されていない場所があり、車椅子で行くことが出来ない階もあるなど災害時の使用には課題がある。これを機にバリアフリー化してほしい。(卒業生の方)		E		
2	意見・要望	大学と市の間での協定を結んでいる場合、自治会からの連携の要望を伝えて欲しい。		D		
3	質問	防災について大学との連携はあるのか。災害時に住民への解放、受け入れはあるのか。町内会として、受入れがあれば避難後のパトロール等もしやすい。またその際のトイレは使用できるのか。(自治会役員の方)	一時避難場にはなっていると思います。大学が個別に災害協定を結んでおります。	A		
4	意見・要望	西東京市は平成14年に武蔵野大学・早稲田大学と連携したが、学生児童館体験、協議会メンバーになっているくらいで、そんなに連携していなさそう。	ご意見として承りました。	D		
5	意見・要望	学園祭を市で協賛して活性化。市が市民に発信して欲しい。	ご意見として承りました。	D		

No.	種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
				取扱い (6/18時点)	取扱い ( / 時点)	
6	意見・要望	公民館の講座の集客は学生に来て欲しいが、来てない。青森は教授が公民館に来ている。学校にとってもPRになるのでは。介護保険、白梅学園大学の山地教授が本を書いている。教授が公民館に来たら生徒も来る。市がうまくコーディネートする方法を考えて欲しい。議員が学んでほしい。市の職員も大学でコミュニケーションを学んでほしい。大学でやってほしい。事前に打ち合わせして、学生も入って欲しい。	ご意見として承りました。	D		
7	意見・要望	住んでいる地域のまちづくりについて聞いている。大学と地方の関わりを増やしたいという意見がある。公園もできるし、コラボイベントできたらいい。可能性を感じている。	ご意見として承りました。	D		
8	意見・要望	白梅学園大学出身の保育士で、白梅学園大学のイベントのお知らせがくる。無料でやる講座が参加しやすい。	ご意見として承りました。	E		
9	意見・要望	公民館主催こども実験講座、一流講師が無料で提供してくれてよかった。これからもあるといい。	ご意見として承りました。	D		
10	意見・要望	中央公民館で大学の先生に講座を受けた。市民に開かれているのはいい。参加者は高齢者ばかり。平等に機会があるといい。託児。情報知っていれば。今も白梅学園大学で遊ぼう会があって娘は行っている。幼稚園からのお手紙で知っていたが、知らない人が多い。大学に通っている学生は財産。卒業してもこの街に暮らしたいという印象が全国に広がるといい。コロナで繋がりが切れた。学祭前の挨拶がなくなった。あれば行くと思う。	ご意見として承りました。	D		
11	意見・要望	夏休みフェスタ。ルネこだいらを貸し切って20年やっている。白梅学園大学・武蔵野美術大学が来て無料でやっている。今年は8月25日。地域と大学との連携例だと思う。ルネこだいらが実行委員を作っている。	ご意見として承りました。	E		
12	意見・要望	いじめについて学ぶ場があるといい。自分には中学生の子どもがいる。専門家から学ぶ機会があるといい。	ご意見として承りました。	D		

A: 実施済み又は実施予定です B: 市に申し送りました C: 検討中です D: 参考意見とさせていただきます E: その他

No.	種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
				取扱い (6/18時点)	取扱い ( / 時点)	
13	意見・要望	大学側職員。これからのまちづくりは学生が中心。学生が評価する機会をつくるといい。小平市は大学が多いので、強みを活かして連携したほうがいい。学生に無料でやってほしいは厳しい。	ご意見として承りました。	D		
14	意見・要望	奨学金が少ない。学費の負担が大きい。稼ぎながら学んでいる。市で助成金・補助金が出たらいいのでは。	市で出すことは難しいかもしれません。東京都が学校と連携して学生を都営住宅に、お手伝いすること等を条件に安く貸しております。	D		
15	意見・要望	西東京市では、生活支援金が令和4、5年度は200万円あった。令和6年度はなくなり、予算に付帯決議がついた。	ご意見として承りました。	D		
16	意見・要望	市で稼ぐ議論もして、小平市に若い人を呼ばなくてはいけない。市は金がないというが、あるのでは。ボランティア行ったら単位あげるとか、老人と若者の出来たものを売買できる街がある。学生の発表の場を市がつくれればよいし、大学でやってほしい。	ご意見として承りました。	D		
17	意見・要望	「白梅子育て広場」にて親子の参加は多いが、高齢者や障がいをお持ちの方が参加できるようなさらに地域に根付いた団体として、規模を広げていきたい。	参考意見とさせていただきます。	D		
18	意見・要望	白梅西地区ネットワークを参考に、市議会が大学連携に関心を持って取り組んでもらいたい。学生が良い環境で活動できるように、場の提供など行政としてさらにバックアップをしてもらいたい。	ブルーベリーリーグをもっと活用してもらえるように努めてまいります。	D		
19	意見・要望	白梅学園大学は保育、子どもの預かり保育があるならば利用者がいる 嘉悦大学は経済、学生にアイデアを募って、良いものを行政が採用する。その代わりに成果に対して報酬を支払い、学校と行政とウィンウィンの立場で運営するべき。	参考意見とさせていただきます。	D		
20	意見・要望	市内でいろんな専門家がいるので、自治体が動かないときは直接議員が大学と連携をして展開して欲しい。	小平市議会でも議論してきた案件でございます。引き続き検討してまいります。	C		

A: 実施済み又は実施予定です B: 市に申し送りました C: 検討中です D: 参考意見とさせていただきます E: その他

No.	種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
				取扱い (6/18時点)	取扱い ( / 時点)	
21	意見・要望	防災、被災時に、大学の門を開けてくれないか。市の防災計画あるけれども、32,000人/197,000人の計画。大学をあけてもらえれば、トイレや、避難場所など救われる市民もいると思う。	要望として伺います。	D		
22	意見・要望	5,400人の外国籍の方について、市の防災計画では触れられていない。外国人について、大学と連携して受け入れについて考えてもらえないか。	必要な支援を受け入れられる体制の整備は必要だと思いますが、要望として伺います。	C		
23	意見・要望	災害時に大学や都立高校を開放してほしい。自主避難がかなわない人、また外国籍の人も増えているので、留学生のためにも大学との連携は必要。避難所はたくさんあることが必要。	本日のような(意見交換会)大学等と交流を進めることで少しずつ連携が進むのではないかと考えております。また都立高校等の一時避難所について、議会でも提案されており今後の市の動向を見守ってまいります。2040年に向けたアンケートでも人材としての外国人が増えると予想されておりますので、様々な提案をしてみたいと考えております。	D		
24	意見・要望	鷹の台を最寄り駅にする大学は4つある(武蔵野美術大学、朝鮮大学、白梅学園大学、津田塾大学)。にぎやかな商店街にしてほしい。学生のまちとして商店街活性化をはかってほしい。	商店会などの人たちとも連携しながら、学生が多いまちとして商店活性化のアイデアを募ってみたいと考えております。また鷹の台公園ができますので地域活性化になるように、提案してみたいと考えております。	D		
25	意見・要望	けやき青年教室に、ブースを出したり、コンテンツを出してくれたりしている学校もあれば、無関心の学校もあるので、他の大学にも波及させてほしい。	ご意見として伺います。	D		
26	意見・要望	学校教育は、自分が考える前に決まりを作ってしまう守ることを強いている。このことで思考が停止して自ら考えることができなくなっている。コロナ禍のマスクや体操着の下の下着着用の禁止、都立高校の自転車用ヘルメットの義務化、これらのことは自分で必要か必要でないかの判断ができるが、決まりとなっていることで守らない子どもやできない子どもが悪い子になってしまう。マイノリティの子が追いつめられる。ヘルメットをかぶるよりマナーを学ぶべき。自分の身を守るのは、自分であることをまず先に教えてほしい。	全校かは確認しておりませんが、体操着の下の下着は、今は強制ではなくっており、運動後に濡れた下着をつけていることで風邪をひくのではないかと心配があったものと認識しております。ご意見として伺います。	D		

No.	種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
				取扱い (6/18時点)	取扱い ( / 時点)	
27	意見・要望	ブルーベリーリーグの大学間で、温度差がある。企業とか商品開発とか勢いある学生と、面倒くさがる職員や先生がいる。この温度差をどうすればいいか。たとえば、市民まつりで学生発案のテーマ発表会 スタートアップ、エンジェル 市議がテーマを決めて、やるのはいい。	ブルーベリーリーグをさらに発展させていくことが大事であると認識しておりますが、ご要望として伺います。	D		
28	意見・要望	苦学生に、学食をもっと安くしてほしいとの声があれば、なんかしてあげたりとか、もっと学生の声を聞いて市としても予算をつけて支援してほしい。	ご要望として伺います。	D		
29	意見・要望	小川西町の特別支援学校でボランティアをしている。支援学校があることで障がいのある子がいる家庭が引越してくる。武蔵野美術大学や白梅学園大学はイベントを行い協力している。支援している学校が決まっているのもっと増えると良いと思う。また保護者の声を聴く機会を設け、障がいへの理解が進むと良いと思う。	ご要望として伺います。	D		
30	意見・要望	白梅学園大学は、子育て広場やブリヂストンホールを借りたイベントなど遊びを通して楽しむ活動をしている。大人も子どもも高齢者も交流できる、親子で来れる、卒業生が結婚して子どもができたら一緒に来られる、だれでも来ていい居場所として地域に開かれた大学です。他にも10月に学園祭があり、学食を利用して子ども連れでも安心して食事をしてもらっている。コロナ禍でもZOOMを利用したオンライン交流も行ってきたので、是非とも大学の活動を知ってもらって利用してほしい。	白梅大学が地域に開けている大学だということを知ることができ、今回の意見交換会を当大学で開催することができて良かったと考えております。	D		
31	意見・要望	津田梅子が紙幣になるので、小平をアピールするチャンスである。	ご意見として伺います。	A		令和6年度小平市一般会計補正予算(第1号)新5千円札発行記念市内消費キャンペーン予定

No.	種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
				取扱い (6/18時点)	取扱い ( / 時点)	
32	質問	大学との連携について、どのような環境を目指すのか。	現在、ブルーベリーリーグがあることや、あすぴあの企画のNPOセミナーで市民活動と学生のマッチングをしていることを紹介しました。本会議をインターネットで見ることができますので、ご覧いただき意見をいただけるような講座ができるとよいかなど考えております。	D		

No.	種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
				取扱い (6/18時点)	取扱い ( / 時点)	
＜市政全般について＞						
1	意見・要望	PFAS対策を市はすべき。血液検査を公費で受けられるようにしていただきたい。		D		
2	意見・要望	フッ素は多数あるので、人体に影響のあるフッ素の種類も含め、フッ素について市民に公報する必要がある。		D		
3	意見・要望	コロナワクチン接種数と死者数に関連性がある。接種したのだから、その後の市民の健康状態を早急に調べてほしい。		D		
4	意見・要望	地方自治法改正は事実上の緊急事態条項。		D		
5	質問	PFASの請願、なぜ取り下げたのか。この内容で署名もっているが影響はないのか。	委員会質疑において委員の質問に明確な回答がなかったなどがありました。請願者の方が修正や内容を整えるため取り下げました。	D		
6	質問	コロナ感染症対策の検証もされていない、コロナワクチンは有効性も安全性も明確な根拠がない。今後、危険なワクチンであっても国の指示であれば市は打たなければならないのか。市が独自でワクチンの検証をした上で接種を決めることができるのか。	地方自治法が改正されれば、国は法的義務を伴う指示を地方自治体に出せることとなります。指示があれば、市は法的義務があるのでやらなければなりません。また、市が独自でワクチンの検証をすることも不可能だと考えております。これが現状でございます。	D		
7	質問	地方自治法改正に対する意見書に対して全会一致にならなかったのはなぜか。	唯一反対した会派として、意見書よりも地方自治法改正により強い反対の意思があったためでございます。	D		

No.	種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
				取扱い (6/18時点)	取扱い ( / 時点)	
8	意見・要望	いじめや体罰問題について伝えたい。特定の教員から体罰をうけ複数不登校になっている。昨年調査する嘆願が市民から出ている。複数が被害を訴えているのは異常。調査が行われていないのは問題。自分は直接被害者ではないが、子どもを市内学校に通わせている。子どもの声が届かないのではないのはよくない。公平な調査をしてほしい。	ご意見として承りました。	D		
9	意見・要望	暴力事件が多い。裁判が起こっている。ひどい。社会福祉法人が暴力行為を行なっている。改善のための委員会をつくったというチラシがついているが、改実態がない。弱い年寄りやいじめが起こっている。市の職員の対応が悪い。これは小平の体質だ。余計なことをすると怒られるなら、と職員が仕事をしなくなる。議員が回って指摘して、労災や産業医を動かして、被害者をなくしてほしい。市長が変わっても体質は変わらない。	ご意見として承りました。	D		
10	意見・要望	コロナワクチン外国では禁止になっているけれど、日本では報道されない。研究報告が上がっている。流山市議会でも取り上げている。副反応について市のホームページに出しているが、市民に情報が広がっていない。ワクチンの成分の分析を意見書を出してほしい。公人が声を上げてほしい。	ご意見として承りました。	D		
11	意見・要望	暴力行為は問題だ。地道にやるというより、スピード感をもってほしい。細かい目標を立てたらそれをスピード感をもってクリアする。	ご意見として承りました。	D		
12	意見・要望	いじめ問題は、市議会がだめなら保護者やPTAが具体的にアクションを起こしたほうがいい。ワクチンもわかる人が広めたほうが結果が早い。議員にサポートがほしい。広報だったら市内の民間企業に託すとか、サポートをしたほうがよい。	ご意見として承りました。	D		



No.	種類	内 容	議会報告会での回答	取扱い・進捗		備 考
				取扱い (6/18時点)	取扱い ( / 時点)	
13	意見・要望	地域のホットスペースをやっていたが、コロナで場所がなくなった。老若男女様々な方が集まれる居場所や時間でシェアできる空間。このような居場所づくりの場所を作ってほしい。	参考意見とさせていただきます。	D		
14	意見・要望	子供サミットを開催してほしい。	参考意見とさせていただきます。	D		児童会・生徒会サミットを開催
15	意見・要望	(鷹の台公園の活用)公園でボール遊びができないなど縛りが多いので、遊べるようにしてほしい。	ボール遊びは小さい子等への安全面の配慮が必要と考えております。	D		
16	意見・要望	貧困学生がいる。子ども食堂等に力を入れてほしい。フードパントリーを行政で連携できないか。	参考意見とさせていただきます。 貧困学生に対しては、東京都の制度で都営住宅に安く居住できる代わりに、自治会に参画していただくなど様々ございます。	D		
17	意見・要望	(ときわ会)インクルーシブに物事をすすめて貰うと差別がなくなる。もっと情報公開をしてもらいたい。	虐待の問題に対しては市議会でも取り上げられており、引き続き注視しております。	D		